

# 第6回 ストラクチャークラブ・ジャパン focus ASD/PFO プログラム

会期: 2023年5月27日(土) 14:00-17:20

2023年5月10日現在  
(敬称略)

14:00-14:05	<b>開会の言葉</b>		金澤 英明 (慶應義塾大学病院)
14:05-15:05 (60分)	<b>ASDセッション1</b> (発表7min + 質疑8min)	座長	赤木 禎治 (岡山大学病院) 小船井 光太郎 (東京ベイ・浦安市川医療センター)
		コメンテーター	坂本 一郎 (九州大学病院) 鶴田 ひかる (慶應義塾大学病院) 八戸 大輔 (札幌心臓血管クリニック)
14:05-14:20		演者①	阿部 忠朗 (新潟大学医歯学総合病院小児科) 「巨大中隔瘤を伴うsmall ASDに対してGCAを使用した1例」
14:20-14:35		演者②	齊藤 暁人 (東京大学医学部附属病院) 「脳梗塞発症に関与したと考えられたsmall ASDに対して経皮的閉鎖術を施行した一例」
14:35-14:50		演者③	柿野 貴盛 (九州大学病院) 「バルーンアシストで閉鎖した維持透析中の心房中隔欠損症の1例」
14:50-15:05		演者④	中島 充貴 (岡山大学病院) 「Treat & Repairを目指したASD症例: RPA拡大で左房上縁リムが…」
15:05-15:10	Coffee Break		
15:10-16:10 (60分)	<b>ASDセッション2</b> (発表7min + 質疑8min)	座長	原 英彦 (東邦大学医療センター大橋病院) 今井 逸雄 (兵庫県立尼崎総合医療センター)
		コメンテーター	石津 智子 (筑波大学) 佐地 真育 (東邦大学医療センター大森病院) 溝手 勇 (大阪大学医学部附属病院)
15:10-15:25		演者①	山下 武廣 (札幌孝仁会記念病院) 「Percutaneous closure of very small ASD for embolic stroke patient: Even small holes matter」
15:25-15:40		演者②	田中 修平 (富山大学附属病院) 「負荷誘発性MRIに対するTEER後のIASDの閉鎖を必要とした一例」
15:40-15:55		演者③	田中 哲人 (名古屋大学医学部附属病院) 「ASD閉鎖2日後から始まった難治性ATIに悩まされた症例」
15:55-16:10		演者④	井出 志穂 (東邦大学医療センター大橋病院) 「前方、上方リム欠損、Large ASDに対してGCA、FSO、ASOを用いた症例」
16:10-16:15	Coffee Break		
16:15-17:15 (60分)	<b>PFOセッション</b> (発表7min + 質疑8min)	座長	新家 俊郎 (昭和大学病院) 金澤 英明 (慶應義塾大学病院)
		コメンテーター	加賀瀬 藍 (名古屋ハートセンター) 小暮 智仁 (東京女子医科大学) 三木 崇史 (岡山大学病院)
16:15-16:30		演者①	山下 武廣 (札幌孝仁会記念病院) 「Percutaneous PFO closure for ESUS patient with pacemaker leads: Special considerations required」
16:30-16:45		演者②	細田 勇人 (近森病院) 「脳梗塞の原因診断にも治療にも悩んだPFO閉鎖術症例」
16:45-17:00		演者③	毛見 勇太 (群馬県立心臓血管センター) 「Platypnea orthodeoxia syndrome・奇異性脳塞栓に対する経カテーテルPFO閉鎖術後出現した閉鎖栓の心房壁圧排に対し、閉鎖栓回収・再留置を行った超高齢者の一例」
17:00-17:15		演者④	及川 雅啓 (福島県立医科大学) 「経皮的PFO閉鎖術後9か月で遅発性心タンポナーデを来した一例」
17:15-17:20	<b>開会の言葉</b>		原 英彦 (東邦大学医療センター大橋病院)